

☎問い合わせ先



三原市
瀬戸内
築城450年事業

三原の光を観よう、 魅せよう。……②

今回、三原の魅力に光を当てるのは、看護学科2年の山崎沙依さんです

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



瀑雪の滝で
教えを学ぶの巻

待ち合わせ場所に爽やかな笑顔で現れた山崎さんに、「笑顔が癒されますね〜」「本当ですか？ 私は、授業やアルバイトで毎日クタクタです。癒されたいなあ」そんな山崎さんは、自然が大好き。夏が近づき始めたこともあり、涼と癒しを求めて向かったのは、本郷町船木にある瀑雪の滝。



「本当に気持ちいいですね。水滴の飛沫がかすかに見える。まるで雪みたい」と山崎さん。

「滝ってなかなか近場になくて、来てみると体の中からきれいになる感じがする。マイナスイオンっていうのかな」



私にできること。
三原の魅力発信



「次は、橋の上から滝を見てみましょう」「三矢……橋？」

「毛利元就といえば三矢の教え」。一本ではもろい矢も三本束ねれば折るのは難しい。結束して助け合うことの大切さを説いた教えとして伝えられています。この橋も実は三本の鉄パイプからできていて折れにくいんです」「三本の矢か。1つだけでは、力が弱い。それって、未来の三原のことも同じかな。市民企業・行政が一体となって頑張らないといけない。三原築城450年に向けて私たち若い世代が出来ることを考えてみたい」と山崎さん。



棲真寺公園には広島空港大橋が眺められるデッキも



滝から遊歩道を登って、元就が涼をとった後に宴を催したと伝えられる棲真寺へ。

夏も近づき、暑くなる季節。皆さんも瀑雪の滝で涼をとってみてはいかがですか。

☎観光課
0848-676014

三原市の人口(4月30日現在)

世帯数	44,000 世帯 (+100)
人口	98,312 人 (-737)
男	46,971 人 (-379)
女	51,341 人 (-358)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

○市県民税(第1期)
納期限 6月30日(火)
夜間収納窓口(19時まで)
4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)

航空機の騒音測定結果(4月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=48.3 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=52.1

あ・と・が・き
先月の担当者と同じく、4月にこの部署にやって来ました。あっと言う間に2カ月が過ぎようとしています▼恵下谷を毎日降り降りしている私。季節はいつの間にか、セミの鳴き声、カエルの合唱と初夏の装い。木々の若葉も日々濃くなってきています▼広報担当としては若葉マークの私ですが、木々の若葉に負けないように色濃く成長して、内容の濃いものを皆さんにお届けできるように頑張ります。(H)